



Art Direction: Lily Franky  
Design: Tetsushi Kawamura(atmosphere ltd.)

Kitakyushu  
**Action!**  
動かせ、未来。北九州市

令和6年9月18日  
北九州国際映画祭実行委員会事務局  
北九州市都市ブランド創造局

報道機関各位

New

「北九州国際映画祭2024」

北九州 NEXT ムービーワークショップ参加者募集開始！

北九州の街で短編映画を作ろう！上映しよう！

北九州国際映画祭初の試みとして、北九州市を舞台にした短編映画制作ワークショップを実施。映像制作経験のあるチーム、映像作品に出演してみたい方、映像制作のサポートをしたい・映像制作に関わってみたい方、短編映画制作の参考となる北九州市での思い出エピソードを提供したい方など広く募集いたします。完成した作品は北九州国際映画祭 2024 会場で上映・表彰予定です。奮ってご参加ください！

## 1 企画概要

映画祭開催日を含む4日間、『街と人』をテーマに「映画づくりに関わりたい」学生や市民の方々を募集。書類による事前審査、個別面談を実施し、参加者を決定。犬童監督の監修のもと実際に映画を制作・撮影・編集してもらい、映画祭最終日に完成した作品を上映・表彰。

講師/監修:犬童一心監督、プロデューサー:金石智宏氏、協力/北九州フィルム・コミッションほか

### 《募集》

#### ■団体(映像制作チーム)

映像制作経験がある撮影チーム

#### □個人(出演俳優)

演者として撮影に参加したい方(※未経験者でも応募可能)

#### □個人(制作サポーター)

監督、脚本、照明、編集、カメラマン、音声、音楽、その他技術などで映像制作をサポートしたい方、映像制作の仕事を目指している方(※未経験者でも応募可能)

#### □北九州市での思い出エピソード

映像制作チームに短編映画の参考となる北九州市での思い出エピソードを提供したい方(※どなたでも応募可能)

## 2 講師プロフィール

### 犬童一心 監督



#### <犬童一心 監督 プロフィール>

1960年生まれ。高校時代より自主映画の監督・製作をスタート。高校時代にぴあフィルムフェスティバルに入選。大学卒業後CMディレクターとして活躍。『二人が喋ってる。』(97)で映画監督協会新人賞。市川準監督『大阪物語』(99)の脚本により商業映画の世界へ。『ジョゼと虎と魚たち』(03)により芸術選奨新人賞。『メゾン・ド・ヒミコ』(05)により芸術選奨文部科学大臣賞。その後『タッチ』(05)、『黄色い涙』(07)、『眉山 びざん』(07)、『グーグーだって猫である』(08)等、話題作を発表。『ゼロの焦点』(09)で日本アカデミー賞優秀作品賞・監督賞・脚本賞、さらに『のぼうの城』(12)で日本アカデミー賞優秀作品賞・監督賞を受賞。テレビ版「グーグーだって猫である」(14)で放送文化基金賞。その後、『引越し大名!』(19)、『最高の人生の見つけ方』(19)、『名付けようのない踊り』『ハウ』(22)など。CM「詐欺は防げる」ACC 金賞「オリコJUクレジット」ACC 銀賞 他受賞多数。

## 2 募集期間・参加までの流れ

9月30日	募集受付	
10月上旬	参加者の方へご連絡	
10月中旬	参加者全体ミーティング	
10月31日	テスト撮影日	} ワークショップ期間
11月1～3日	本番撮影・3日に上映	

## 3 応募方法

北九州映画祭国際映画祭 2024HP

北九州 NEXTムービーワークショップ申込フォームから応募してください。



<https://2024.kitakyushu-kiff.jp/nmws/>

## 4 取材について

参加者全体ミーティングや映像制作に関するワークショップの様子などの取材をご希望の方は、事前に下記お問い合わせ先までご連絡ください。

【お問い合わせ先】～北九州国際映画祭実行委員会事務局～  
(都市ブランド創造局 MICE・エンターテインメント課)  
担当:秋吉(課長)、片山(係長) 電話:093-551-8152